

令和3年度決算（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

(1) 貸借対照表（令和4年3月31日現在）（単位 円）

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流 動 資 産	1 現金・預金	201,037,725	流 動 負 債	1 1年以内返済 の長期借入金	162,732,000
	2 売掛金	6,783,378		2 リース債務	3,417,588
	3 棚卸資産	206,125		3 買掛金	36,752
	4 前払費用	768,681		4 未払金	20,881,595
	5 未収入金	163,021,802		5 未払費用	225,514
	6 未収還付法人税等	313		6 前受金	14,968,230
				7 預り金	22,138
				8 未払消費税等	6,626,600
				9 未払法人税等	1,072,500
				10賞与引当金	321,465
	計	371,818,024		計	210,304,382
固 定 資 産	1 建物	1,022,996,867	固 定 負 債	1 リース債務	13,151,447
	2 建物附属設備	75,699,130		2 長期借入金	1,139,304,000
	3 構築物	14,066,941		計	1,152,455,447
	4 機械及び装置	719,628		負債合計	1,362,759,829
	5 工具器具備品	24,538,241		純資産の部	
	6 リース資産(有形)	13,427,560	区分	科 目	金 額
	7 電話加入権	72,800	株 主 資 本	1 資本金	100,000,000
	8 リース資産(無形)	1,665,490		2 資本剰余金	930,000,000
	9 ソフトウェア	1,123,003		3 繰越利益剰余金	272,671,855
	10長期未収入金	1,139,304,000		計	1,302,671,855
	計	2,293,613,660		純資産合計	1,302,671,855
	資産合計	2,665,431,684		負債・純資産合計	2,665,431,684

(2) 損益計算書 (自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 3 1 日)

(単位 円)

科 目	金 額	
売 上 高		283,027,495
売 上 原 価		419,535
売 上 総 利 益		282,607,960
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		319,585,190
営 業 利 益		△36,977,230
営 業 外 収 益		39,298,300
受 取 利 息	2,094	
雑 収 入	39,296,206	
営 業 外 費 用		9,733,564
長 期 借 入 金 利 息	9,733,564	
経 常 利 益		△7,412,494
特 別 損 失		520,399
税 引 前 当 期 純 利 益		△7,932,893
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,072,500
当 期 純 利 益		△9,005,393

4 令和3年度事業報告

富山国際会議場の管理運営と駐車場の運営を、二本柱として事業を展開してきた。

富山国際会議場の利用率については、8月20日から9月12日まで「まん延防止等重点措置」の適用にともない、新規の予約受付を停止するなど、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて利用は落ち込み、多目的会議室が50.1%、メインホールが34.1%、その他が25.6%、全体では36.3%となった。

駐車場については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により富山国際会議場利用者や隣接ホテル利用者による利用が減少したため、駐車台数は53,365台の利用となった。

また、コンパクト デリ トヤマの営業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により令和2年4月16日から営業を休止しているため売上はなかった。

いずれの事業も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売上は落ち込んだが、臨時休館等を行うなど経費削減に努めた。また、ソーシャルディスタンスを確保できる会場と整った通信環境、これらの強みをPRし、コロナ禍での利用促進を図った。